

標準仕様 Standard specification

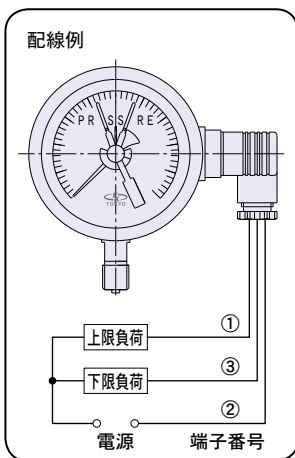
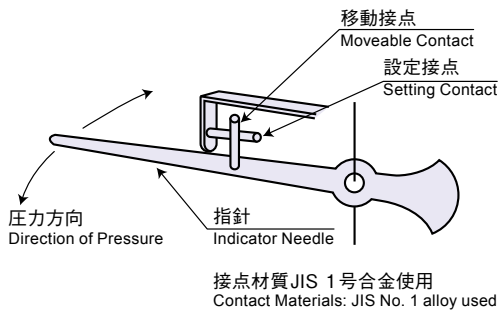
接点の種類 Contact type

1接点 One-point	上限接点 Upper	下限接点 Lower	
2接点 Two-point	上下限2接点 Upper / Lower	上上限2接点 Upper / Upper	下下限2接点 Lower / Lower

接点定格 Rated current

電圧 Voltage		抵抗負荷 Resistance Load	誘導負荷 Inductive Load
AC	110V	0.5A	0.05A
	220V	0.25A	0.025A
DC	24V	0.2A	
耐電圧 Withstand Voltage		AC1.000V 1分間 AC1.000V 1minute	
絶縁抵抗 Insulation Resistance		DC500V メガーで10MΩ以上 DC500V Megger over10MΩ	
接点作動精度 Contact Position Setting Method		±0.5%F.S.以内 Within ±0.5%F.S.	

コンタクト接点構造図
Electric Pointer Contact Switch Structure



指示部 P=掲載ページです。

文字板	大きさ	75φ、100φ、150φ	
	表示色	白地黒文字、+ 側圧力黒色、- 側真空赤色	
圧力範囲	文字板一覧表	圧力計・真空計・連成計 P.5、微圧計 P.12 参照	
ケース形状	標準型 金属ケース	外装	ネジ蓋密閉型 黒半ツヤ消し塗装 75φ、100φ、150φ
		材質	ADC12
	SUS ケース	外装	電解研磨 75φ、100φ
		材質	SUS304
樹脂ケース	外装	ネジ蓋密閉型 黒半ツヤ消し 75φ、100φ	
	材質	ラバーフェノール樹脂	
接液部材質	BS 製	ブルドン管：C6872T、元ネジ：C3604BD	
	SUS 製	ブルドン管：SUS316、元ネジ：SUS316	
外部接続方法	ターミナル BOX	DIN 端子 BOX：側面取付け、背面取付け ご指定	
	コード出し	キャブタイヤコード 50cm 付、ご指定最長 10m まで	
接点設定方法	外部設定	前面ガラス中央の外部ツマミで内部接点を移動	
	内部設定	前面ケースカバーを外して接点を直接移動	
	屋外防滴型	前面ガラス中央の外部ツマミで内部接点を移動	

接点付圧力計は精度の高い指示計にコンタクト接点機構を組み込んだ製品で、微少な圧力変化にも敏感に作動通電しますので、警報用、制御用圧力スイッチとして広範囲な用途があります。

This pressure gauge with electric contact switch has a contact mechanism built into the highly precise indicator. Thanks to its electrical operation which is sensitive to minute pressure fluctuations, the product finds a wide range of applications as a pressure switch for site alarm and control applications.

用途

- 警報ブザー・ランプ標示として
ベル・ランプ等による警報・監視で作業の安全確保、機械装置の能率向上、作業標準による品質管理を行う事ができます。
- 制御用圧力スイッチとして
リレー・電磁弁等と接続する事により精度の高い圧力調整ができます。

Applications

- As a warning buzzer or light
The product can be used with bells, lights, or other indicators for safety warning or monitoring purposes, to increase machine and equipment efficiency, or for quality assurance through standardization of operations.
- As a control or pressure switch
The product can be used to regulate pressure with a high degree of precision by connecting it to a relay, solenoid, or the like.

注意事項

- コンタクト接点付圧力計はその構造上、振動や脈動のある場所での設置及びご使用は極力避けてください。
- 接点の接触面の摩耗と酸化防止のために、常時 OFF、使用時 ON の回路でご使用ください。
- 脈動による指針の激しい振れの防止には、ダンパーを組み込みますと効果があります。(P.13)
- 次の項目に該当する場合はパワーリレー ER-7 のご使用をお勧めします。(P.18)
 - イ) 指針の振れによる接点間にチャタリングが生じる場合や、動作が安定しない場合。
 - ロ) シーケンスコントローラーとの接続は微電流のため、接点間に十分な操作電流が流れない場合。